取扱説明書

ステープラパンチ　LC－402N

ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよく
お読みください。また、いつでもお読みになれる
よう保管場所を決めて、大切に保管してください。

- ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 「安全上の注意」に使用されている絵表示の例。

△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。(左図の場合は高温注意)

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。(左図の場合は分解禁止)

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)

安全上の注意

	⚠　警　告
	アース接続が必要な機器はアース接続してください。アース接続がされないで漏電した場合は、火災・感電のおそれがあります。なお、アース接続ができない場合は、販売店(あるいは保守・サービス会社)にご相談ください。
	交流１００Ｖ以外の電圧で使用しないでください。またタコ足配線しないでください。火災・感電のおそれがあります。
	この機器の上に花瓶・植木鉢・コップや水の入った容器を置かないでください。こぼれたり、水が中に入った場合、感電のおそれがあります。
	この機器のカバーは外さないでください。 感電やけがのおそれがあります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。 また、コードの上に重いものを乗せたり、引っぱったり、無理に曲げようとすると電源コードを傷め、火災・感電のおそれがあります。
	この機器を改造しないでください。 火災・感電のおそれがあります。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。
	発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電のおそれがあります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。そして販売店までご連絡ください。
	異物(金属片・水・液体)が機器の内部に入った場合は、まず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてまでご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電のおそれがあります。

⚠ 注 意

禁止	ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。 落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。
禁止	湿気やほこりの多い場所に置かないでください。 火災・感電の原因になります。
指示	電源コードを抜く時は、必ずプラグを持って抜いてください。 電源コードを持って引っぱるとコードが傷つき、火災・感電の原因になります。
プラグを抜く	本機器を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 コードが傷つき、火災・感電の原因になります。
プラグを抜く	連休等で長時間本機をご使用にならない時は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
指示	ユニットカバーならびにメインカバーは、運転中は絶対に開けないでください。 事故の原因になります。
接触禁止	駆動部には絶対に手を触れないでください。 けがの原因になります。

はじめに

ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。
この「取扱説明書」は、必要な時にいつでもお読みになれるように、保管場所を決めて大切に保管してください。
この製品は改良のために、仕様を変更する場合があります。このため、同一製品においても「取扱説明書」の記載内容が異なる場合がありますので、製品ごとの「取扱説明書」を混同して使用しないでください。

目　次

５．　使用方法

６．　保守・点検・消耗品

７．　トラブル時の処置

８．　移設または廃棄するとき

９．　製品仕様

１．　設置前の注意事項

１．１　設置場所の確認

次の条件を満たした場所に設置してください。

・安定した水平な場所で使用してください。
・パンチ台（オプション）を使用してください。
・直射日光の当たる場所に設置しないでください。
・湿気やほこりの多い場所は避けてください。
・風が直接当たるところ、熱を発生する機器付近での使用は避けてください。

１．２　搬入時の注意

衝撃や激しい振動が製品本体に加わらないようにていねいに取り扱ってください。

１．３　付属品の種類・数量の確認

開梱したら、付属品の確認をしてください。
万一不足していたらすぐに販売店に連絡してください。
また、保証書の記入をお願いします。

付属品	個数	図
針カートリッジ	1	商品コード:「９５３－９６」　ＬＣ－４０２N用針（５個入り）

２．　製品各部の名称

２．１　外観

３．　特に注意していただきたいこと

３．１　用語の定義

３．１．１　マーク解説

注意！　　注意していただきたいことです。
ポイント！　　知っていると便利なことです。

３．１．２　用語解説

名　称	解　説
ジャム	用紙が機械内部で詰まること
重送	２枚以上重ねて給紙すること

３．２　特徴および使用目的

・Ａ３サイズまでの用紙へのステープラ綴じとパンチ穴を開けることができます。
・下記の切替えが可能です。

ステープラ・パンチ両方使用　　ステープラのみ使用　　パンチのみ使用

３．３　使用しないとき

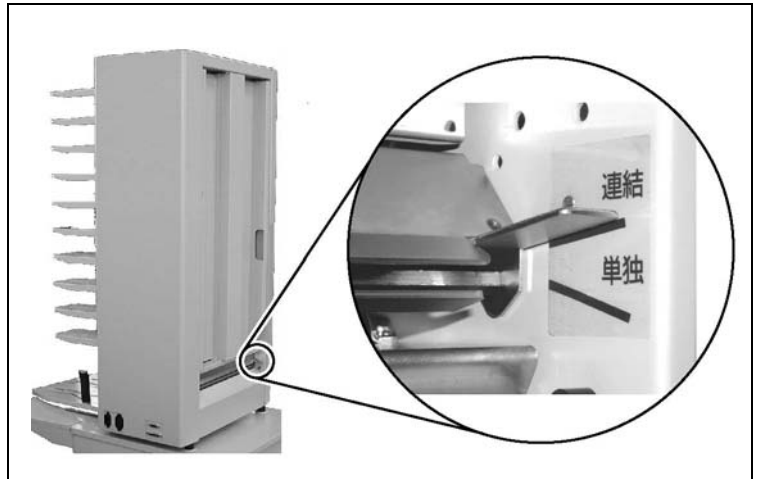
電源プラグをコンセントからはずしてください。

３．４　使用上の注意

・電源プラグをコンセントに差し込むときは、奥まで完全に差し込んでください。
・機械内部に異物を落とさないように注意してください。
・運転中に電源を切らないでください。
・異音、異臭、発煙した場合、ただちに電源スイッチを切り販売店までご連絡ください。

４．　使用前の準備

４．１　設置方法

（１）切替えレバーを連結側に切替えます。
（写真はＬＣ－４００）

（２）ステープラパンチのフック（左右２ヵ所）をコレーターのフックピンに確実に引っ掛けます。
取外すときは、ステープラパンチのフックレバー（左右２ヵ所）を引きながら取外してください。

（３）ステープラパンチの接続コネクタをコレーター接続コネクタに差し込み、2個のネジで固定します。

注意！

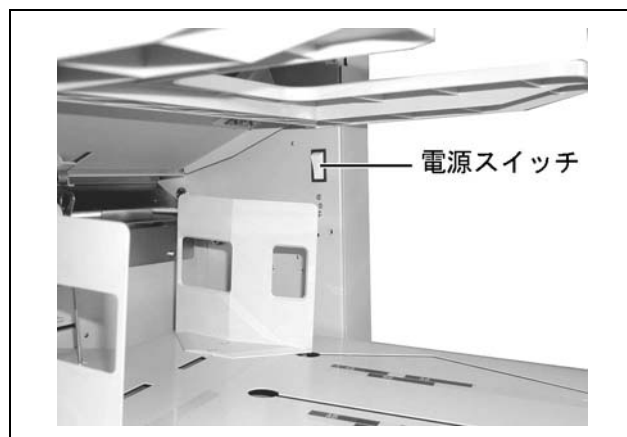
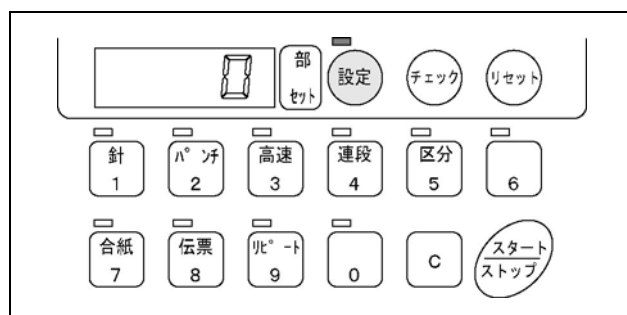
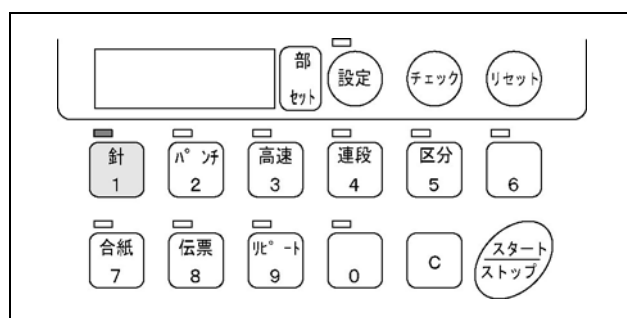
コネクタは差し込み方向に注意して差し込んでください。

（４）ステープラパンチの電源プラグをコレーターのオプション電源に差し込みます。

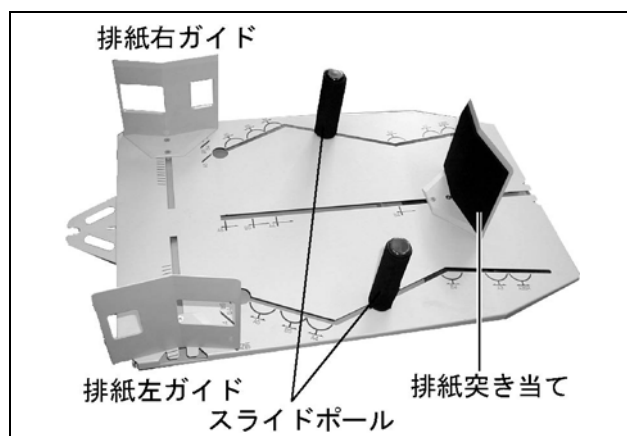
５．　使用方法

５．１　操作の手順と方法

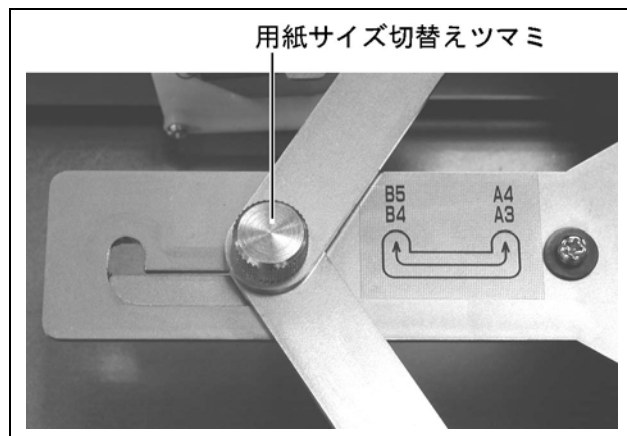
本機を使用するときは、コレーター本体の取扱説明書も参照してください。

（１）コレーターの電源スイッチを入れます。
（写真はＬＣ－４００）

（２）ステープル加工が不要な場合は、コレーターの操作パネルの「設定」キーを押して設定モードに切替えます。
（設定ランプ点灯）

（３）コレーターの操作パネルの「針」キーを押します。
ステープル加工ＯＮ　：ランプ点灯
ステープル加工ＯＦＦ：ランプ消灯
コレーターの電源をＯＮして無設定状態では、ステープル加工はＯＮに設定されています。

（４）コレーターの各段に用紙をセットし、コレーターの排紙テーブルの排紙右・左ガイド・スライドポール・排紙突き当てを用紙サイズに合わせます。

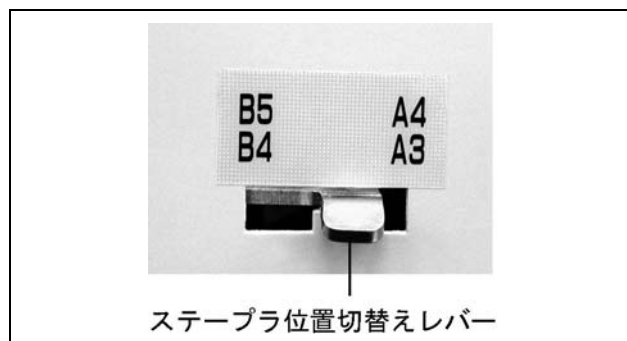
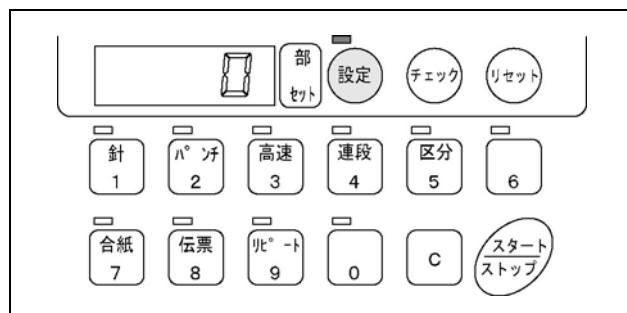
注意！

用紙はきれいに揃えて、用紙ガイドにピッタリと密着させてください。用紙のセットが不揃いな場合、ステープラパンチ加工時用紙のコーナーが不揃いになります。

（5）メインカバーを開け、用紙サイズ切替えツマミを用紙サイズに合わせます。

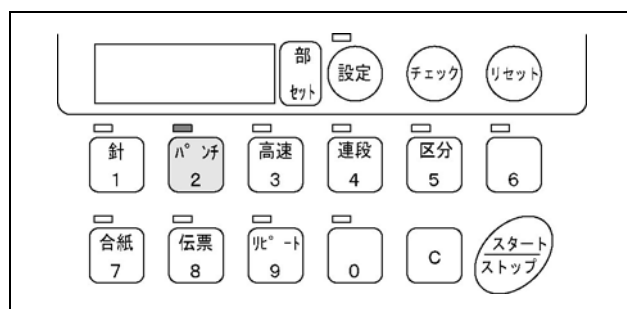
__注意！__

用紙サイズに合った位置に切替えず、操作を行うと故障の原因になります。

（6）ステープラ位置切替えレバーを用紙サイズに合わせます。

__注意！__

用紙サイズに合った位置に切替えず、操作を行うと故障の原因になります。

（7）パンチ穴が不要な場合は、
コレーターの操作パネルの「設定」キーを押して設定モードに切替えます。
（設定ランプ点灯）

（8）コレーターの操作パネルの「パンチ」キーを押します。

パンチ穴加工ＯＮ　：ランプ点灯
パンチ穴加工ＯＦＦ：ランプ消灯

コレーターの電源をＯＮして無設定状態では、パンチ穴加工はＯＮに設定されています。

__注意！__

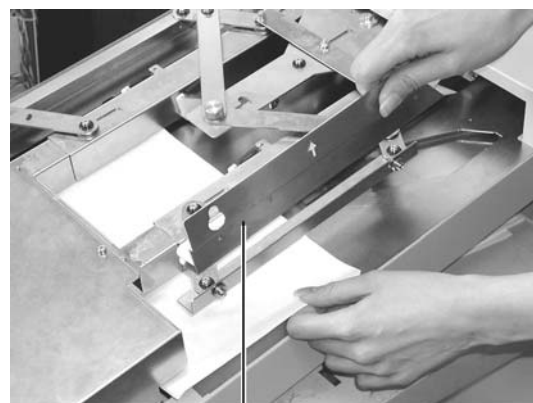
・カール、キズ、折れ等がある用紙はトラブルの原因となりますので注意してください。

・印刷直後の用紙はインクが乾いてから使用してください。

⚠ 注　意

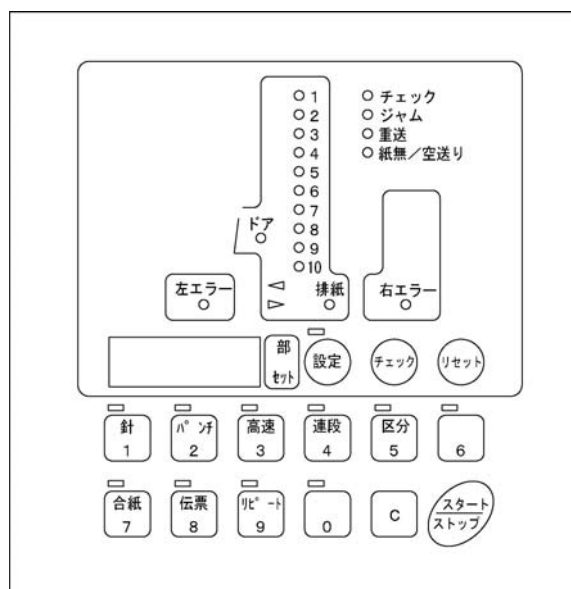
メインカバーは、運転中は絶対に開けないでください。
事故の原因になります。

５．２　トラブル表示と対応

・ジャムが発生した場合 → 機械は停止し、操作パネルの左エラーランプが点滅します。メインカバーを開けて左揃えガイドを取外し、用紙を横から取除いてください。

・針なしおよび針詰まり発生した場合 → 機械は停止し、操作パネルの左エラーランプが点滅します。**「５．５ステープラー針カートリッジの交換方法」**を参照してください。

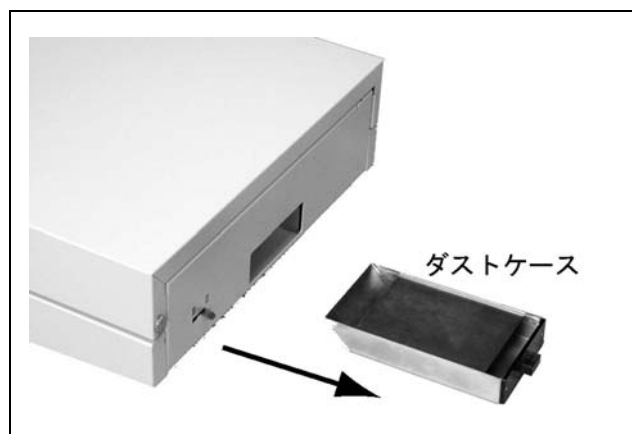
・コレーター側の給紙トラブルの場合 → コレーター側の給紙トラブルの場合は、ステープラーおよびパンチの加工はせずにそのまま排紙されます。

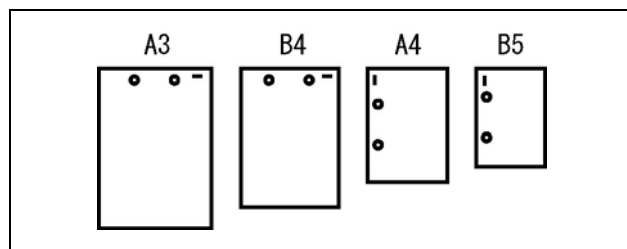
・ジャム、空送りで機械が停止した場合 → 最後に排紙された１セットは用紙が落丁しているページがあるので、確認して不足しているページを追加してください。

・重送で機械が停止した場合 → 最後に排紙された１セットは用紙が２枚以上あるページがあるので、確認して多いページは抜き取ってください。

５．３　パンチカスの処理方法

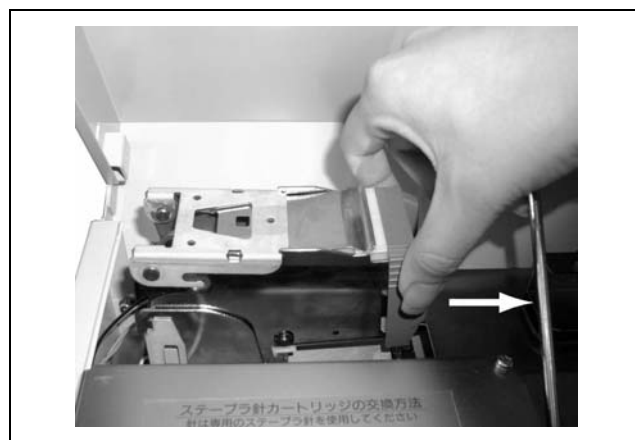
パンチ抜きカスがダストケースにたまってきたら、ダストケースを手前に引き抜いてパンチカスを捨ててください。

注意！

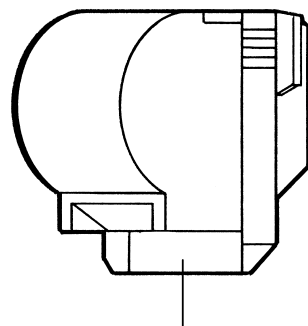
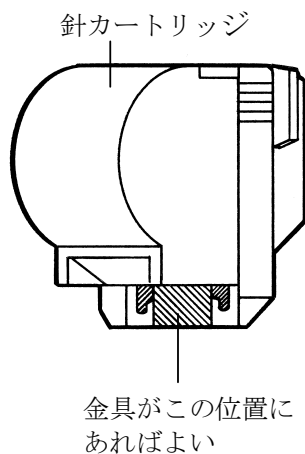
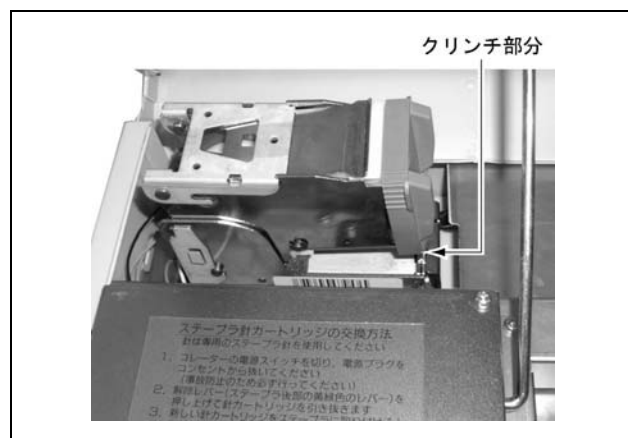
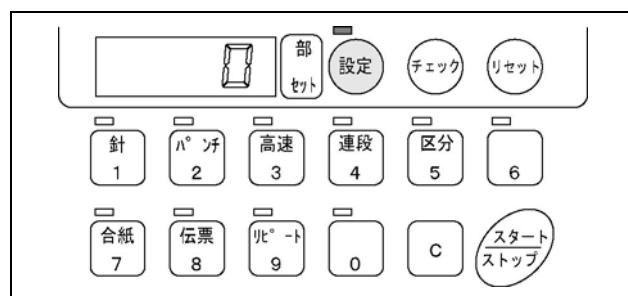
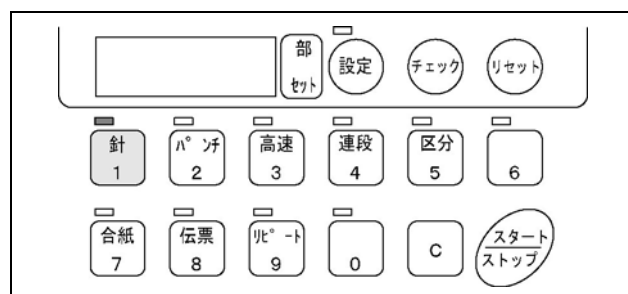
300 丁合程度でダストケースが満杯になりますので必ず捨ててください。そのまま続けた場合、紙詰まりが発生します。また、丁合の最初にも必ずパンチカスを捨てるようにしてください。

５．４　ステープラパンチの位置

パンチ穴は各用紙のセンターにあくよう調整されています。
なお、ステープルの位置は用紙サイズにより、ステープラ位置切替えレバーで切替えてください。

５．５　ステープラー針カートリッジの交換方法

（１）　本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。（事故防止のため必ず行ってください）

（２）　ステープラパンチのメインカバーを開き、針カートリッジのプラスチック部分を持って引き抜きます。

（３）新しい針カートリッジをステープラの奥に突き当たるまで確実に差し込んでセットします。

注意！

奥まで押し込まれない状態の場合、針が正常に打たれません。

（4）ステープラの空打ちをします。
ステープラのクリンチ部分に空打ち用の用紙をはさみ、メインカバーを閉じます。

（5）コレーターの操作パネルの「設定」キーを押して設定モードに切替えます。
（設定ランプ点灯）

（6）コレーターの操作パネルの「針」キーを３秒以上押します。
ステープル加工ＯＮ　：ランプ点灯
ステープル加工ＯＦＦ：ランプ消灯
コレーターの電源をＯＮして無設定時、ステープル加工はＯＮに設定されています。

（7）空打ち用の用紙に針が打たれるまで（5）（6）を繰り返してください。

注意！

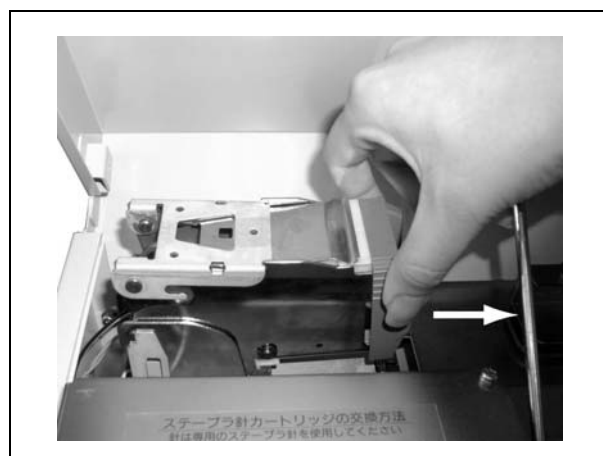
連続して空打ちする場合は、用紙をずらして同じ場所に打たないようにしてください。針詰まりの原因になります。

５．６　針詰まりの直し方

（1）　コレーターの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。（事故防止のため必ず行ってください）
（2）　ステープラパンチのメインカバーを開き、針カートリッジのプラスチック部分を持って引き抜きます。

注意！

クリンチ部に針や用紙が残っている場合は、ラジオペンチ等で取除いてください。

（3）　空打ちを数回行います。
（4）　以下**「５．５ステープラー針カートリッジの交換方法（４）～（６）」**を参照し、作業を行ってください。

６．　保守・点検・消耗品

６．１　点検・お手入れ時の注意事項

警　告

点検・手入れ時には電源プラグをコンセントから抜いてください。
けが・感電の恐れがあります。

６．２　日常のお手入れ

・搬送ベルト
搬送ベルトは専用クリーニングキット（オプション）で時々清浄してください。ベルトの汚れにより用紙が不揃いのまま綴じられることがあります。
（１）コレーターからステープラパンチの機械を外します。
（２）クリーニングレバーのフェルト部分に専用のクリーニング液を染み込ませます。
（３）ステープラパンチの電源プラグと接続コネクタをコレーターに接続し、コレーターの電源スイッチを入れて切替え板を連結側に切替えます。
（４）コレーターの操作パネルの「リセット」キーを押し続けると搬送ベルトが空転します。空転したままで（２）で準備したクリーニングレバーを搬送ベルトが露出した部分に押し当てます。

注意！
指をベルト等に挟まれないよう充分注意してください。

（５）ステープラパンチを元どおりにコレーターに接続します。給紙トラブルが発生しないよう確実に取付けてください。

・外装部
中性洗剤を水で薄めたものを布に含ませた後、固く絞ってから汚れを拭き取ってください。

注意！
溶剤系の洗浄液は変色の原因となるので使用しないでください。

６．３　消耗品について

９５３－９６　ＬＣ－４０２Ｎ用針（５個入り）

７．　トラブル時の処置

７．１　トラブルの内容と処置

現　象	原　因	処　置
ステープラパンチに切替わらない	コレーターとステープラパンチを接続するコネクタ（2 本）が接続されていない	コネクタ（2 本）を接続する
	ステープラパンチのブレーカが切れている	ブレーカのボタンを押す
用紙が揃わない	コレーターの各段にのせられた用紙がきれいに揃っていない	用紙をきれいに揃え、ガイドを用紙に密着させる
	用紙が変形、カール、破損している	カール等は矯正し変形、破損している用紙は使用しない
	印刷後間もない用紙を使用している	印刷後一定時間以上経過してから（インクが乾いてから）使用する
	コピー後間もない用紙を使用している	コピー後一定時間以上経過してから（静電気がなくなってから）使用する また、用紙の端面(4 方向側面)をぬれたタオル等で拭くと、静電気を除去することができる
	仕様外の用紙を使用している	仕様内の用紙を使用する
	用紙サイズ切替えツマミが用紙サイズに合っていない	ツマミを用紙サイズに合わせる
	コレーターの各段にのせられた用紙の寸法が一定でない	同寸法の用紙を使用する
	ステープラパンチがコレーターに正しく取付けられていない	ガタのないよう正しく取付ける
用紙がコレーターからステープラパンチ内に入るときにつまる	ステープラパンチがコレーターに正しく取付けられていない	ガタのないよう正しく取付ける
	用紙通過部に異物がある	異物を取除く
	用紙がカール、変形している	カールを矯正し、変形していない用紙を使用する
用紙がステープラパンチからコレーターへ戻るときにつまる	用紙が上側にカール、変形している	カールを矯正し、変形していない用紙を使用する
	ステープラパンチがコレーターに正しく取付けられていない	ガタのないよう正しく取付ける
	用紙の通過部に異物がある	異物を取除く
ステープラが空打ちする	針カートリッジが入っていない	針カートリッジを正しくセットする
	針シートが規定位置まで届いていない	空打ちをする
	針シートが針カートリッジの先端でつまっている	正常に戻す
	針カートリッジが正しくセットされていない	正しくセットする
ステープラが働かない	ステープラモードになっていない	「設定」キー→「針」キーを押す （針ランプ点灯）
	コレーターとステープラパンチを接続するコネクタ（2 本）が外れている	コネクタ（2 本）を確実に接続する
	ステープラパンチのブレーカが切れている	ブレーカのボタンを押す
	ステープラー稼動部に異物がはさまっている	異物を取除く

現　象	原　因	処　置
パンチが働かない	パンチモードになっていない	「設定」キー→「パンチ」キーを押す（パンチランプ点灯）
	コレーターとステープラパンチを接続するコネクタ（2本）が外れている	コネクタ（2本）を確実に接続する
	ステープラパンチのブレーカが切れている	ブレーカのボタンを押す
	パンチ稼動部に異物がはさまっている	異物を取除く
コレーターの操作パネルの左エラーランプが点く	メインカバーが開いている	メインカバーを閉じる
コレーターの操作パネルのカウンター部にＥｒｒ４が表示される	ステープラとパンチの両モードが指定されていない	ステープラかパンチいずれかを選択する
用紙サイズ切替ツマミが動かない	用紙揃え工程で停止	メインカバーを閉じて電源を入れ直す

７．２　故障の場合

修理が必要な場合は、販売店までご連絡ください。

８．　移設または廃棄するとき

８．１　移設

８．１．１　旧設置場所からの撤去作業

・電源プラグをコレーター本体から抜き取る。

・ステープラパンチをコレーター本体から取外す。

８．１．２　運搬

・取外した部品や付属品、取扱説明書を一緒に運ぶ。
・強い振動や衝撃を与えないようにする。

８．１．３　移設先での設置

新設の場所と同様、全ての作業を行ってください。

８．２　廃棄

廃棄する際は、各地方自治体の政令に従い産業廃棄物処理業者に依頼するなど、適切な処理をしてください。

９．　製品仕様

９．１　仕様

用紙寸法	Ａ３，Ｂ４，Ａ４，Ｂ５
紙質	４５～７０kg（上質紙，更紙，上質孔版紙，中質紙）
処理能力	ステープラ＋パンチ：６６０部/時（Ａ４給紙時） ステープラ　　　　：８４０部/時（Ａ４給紙時）
パンチ穴寸法	直径　　φ６㎜　２ヵ所 ピッチ　８０㎜ Ｂ５，Ａ４は長辺側中央に加工 Ｂ４，Ａ３は短辺側中央に加工
ステープラ針	専用針（５０００本入り）
処理状態	コーナーステープル コーナーステープル＋2 穴パンチ
電源	ＡＣ１００Ｖ　５０/６０㎐
消費電力	５５Ｗ
機械寸法	Ｗ６６０×Ｄ３９０×Ｈ１８５㎜
質量	２０kg

本機の仕様及び外観は改良のため、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

取扱説明書

ステープラパンチ　LC-402N

修理・その他ご不明な点については、お買い求めの販売店もしくはお客様相談室
へご連絡ください。

お客様相談室
〒１６４－０００３　東京都中野区東中野２丁目６番11号
ＴＥＬ　フリーダイヤル　０１２０－０７４４１６
ＦＡＸ　フリーダイヤル　０１２０－４０２５３９

株式会社ライオン事務器

本　　社　〒164-0003　東京都中野区東中野２丁目６番11号　TEL03-3369-1111
大阪本店　〒577-0003　大阪府東大阪市長田中３丁目100　TEL06-6747-5681
東京本店　〒103-0002　東京都中央区馬喰町２丁目２番６号　TEL03-3662-8211